

No.82

39. 2. 15 発行
発行人 船木長一郎
佐呂間町長
編集人 庶務課 庶務係
印刷人 佐呂間印刷

人の動き

世帯数	2,882
人口	13,850
男	6,997
女	6,853
1月末日住民登録人口	

道立移管近づく

佐呂間高校

施設整備計画昭和三十八年度で完了

公立高校の入学願書受付も二月六日で締切り、いよいよ入学試験も間近にせまりました。志願者も父兄も最後の準備に大わらわなことをよしとしよう。

佐呂間高校では、全日制課程が設置されてより第三回生を迎えることになりましたが、市町村立高

等学校急増対策により、施設などを道立高校の基準に適合するよう施設整備二ヶ年計画をたて、整備を図つてまいりましたが、昭和三十八年度をもつて完了することになりました。去る一月二十七日には、道立移管予定校として道議会文教委員（大沢、水島、亀井道議）一行の現地調査をうけ、待望の高校道立移管もあと一歩となりました。これを機会に佐呂間高校の沿革、施設の整備状況のあらましをお知らせします。

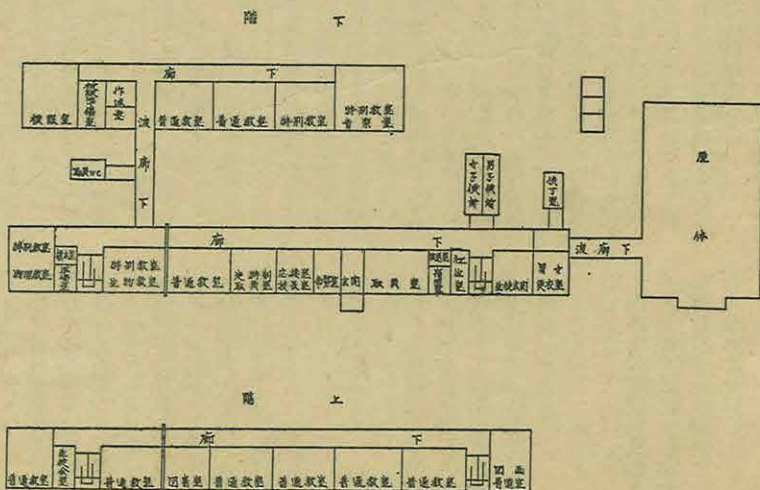
◎沿革

昭和二十三年十月二十九日遠軽高校佐呂間分校設置認可、同年十一月二十五日定時制普通科一学級編成で校舎を佐呂間中学校におき開校式を挙行、二十六年四月佐呂間高等学校設置認可、初代校長として久慈治信氏が発令、三十年四月定時制農業科一学級を開校、同年六月に独立校舎を建設する。三十四年四月には帯広畜産大学実験校として指定され実習農場六二二〇坪を決定、同年十一月創立十周年記念式典を行う。三十七年全日制課程新設の認可により、普通科二学級、家庭科一学級で四月より全日制課程を開校、定時制農業科の募集を打切る。

◎施設整備の状況

昭和三十年校舎二階建て二五六坪を建設農業科を併設し三十四年に同じく校舎二階建て九五坪を増築し、地域産業振興に即応する教育の場として大きな効果をあげてきました。が、高校生の急激な増加に伴いその施設として通常課程の設置が認可され、普通科六、家庭科三の九学級編成、定時制は普通科四学級をもつて教育を実施しており、校舎など施設の整備について

佐呂間高校平面図



は道立高校の基準にあうよう二ヶ年計画をもつて整備し、道立移管を図つてまいりました。この施設整備の経過を計画年度別にみまします。

昭和三十七年度には

管理室、普通教室、特別教室など校舎一九四、一五五坪を増築、総工費八百四十三万八千円で完成。昭和三十八年度には、屋内運動場軽量鉄骨造一五九、四二九坪、工費九百七十七万円で十月に完成。校舎増築は普通教室三、特別教室一、廊下便所など木造モルタル平屋建一三五、八二二坪、工費五百四十四万五千円で本年三月に完成予定、使丁室、給湯室の

改築十八万円完成、また教員住宅については、隣接地に八戸一三四坪を工費六百十八万七千円で新設。学校備品は現在額一千一百七十七万一千円に達しております。

以上この計画が全部完成しますと、管理室一〇室、普通教室九室、物理化学教室などの特別教室九室、被服教室一室、便所その他で校舎六八三、八七五坪、屋内運動場及び附属室一六八、二五坪計八五二、一二五坪となり、道の示す基準坪数七五五坪を上回る立派な校舎として整備されることとなります。なお本計画による校舎及び教員住宅の建設費は総額二千九百九十九万五千円になります。

(毎号綴じておいて下さい)

(整備なつた佐呂間高校)

入学には 喜びと励みを

規則的な生活は今のうちに

とし新しく入学する子どもをおもちのご家庭では、入学準備になにかとお配りのことでしょうか。小学校に入るといことは、こどもの生活にとつて、大きな転換期でありますから、この時期を利用して、いろ／＼のよい習慣をつけることも大切なことです。

まず性格や行動の面で、入学当初に困ることは、

甘えて、わがまま
友だちと遊ばない
友だちと話をしたがいらない
けんかをする（強情である）
すぐ泣きだす

先生になつかない
しつけの面では

服をひとりで着れない
いつも鼻汁をたらしている
用便後や食事前に手を洗わない
持物の整理ができない
持物をよく忘れがちである

このようなことに對して、家庭でしつけておかなければならないことが、ずい分あります。

自分でオーバーや洋服を着たり脱いだり、靴をはいたり、脱いだりできるようにしておくこと。それに用便の習慣をつけることも必要です。用便は毎日一定の時間に排便するよう習慣づけておくことも健康上、とくにこのましいことです。

そのほか起床、食事、就寝などについても、できるだけ時間的に励行させてほしいものです。

三つの税申告を一ヶ所で

— 3月 9日 10日 —

共同納税相談日を開催

共同納税相談



皆さんが税金の申告をするとき、所得税は税務署、事業税は支庁、町民税道民税は町役場にそれぞれ申告書を出さなければならず、たいへん手間がかかります。

皆さんの税の申告が簡単にできるように、去年と同様に、共同納税相談日をもうけ、税務署、道、町の職員が同じ場所に集まって、所得税、事業税、町民税、道民税の申告を受け付けます。

便利な共同納税相談日を大いに利用しましょう。

共同納税相談日には次の様なことを行います。

一、所得税の受付で所得の申告についていろ／＼な相談を受け付けます。

二、相談がまとまりましたら確定申告を書いて頂きます。

三、確定申告書によつて事業税の受付で事業税の申告をして頂きます。

四、町民税の受付で町民税、道民税の申告をして頂きます。

五、最後に確定申告書を提出して頂きます。

◆相談日開催日

三月九日、十日 佐呂間公民館
午前九時より午後五時まで

風袋は

食べられない！

お買物をしたとき、量目不足のものをうっかり買つてくることがありますが、これは商店の計り方が粗雑であると同時に、消費者自体の計量に対する無関心があげられると思います。

最近の物価の高騰は目をみはるものがあります。そのうえ量目不足があつては、われ／＼消費者にとつては全くやり切れないこととあります。

正量取引については、取締りは

勿論のことですが、一般家庭における計量観念の向上が大いに必要であるわけですが、

品物を包んでいる薄皮や、紙袋などの包装品の目方がどの位あるかという常識がないために起ることが割合多いようです。それでは

包装のため薄皮や、袋、紙などを求めた商品と同じ価格で購入しているのと同じことであり、高い商品、高い包装紙を買求めたことになりす。

袋、うす皮、容器などの風袋は正味量でないことに注意し、値段、品質などよく考えて必要量だけ量目買いをし、袋詰商品、箱詰商品などは量目の表記のある商品を選びましょう。

包装に用いられる主なものの重さを参考までにあげてみよう。

・竹の薄皮 約八〜一二g
・茶袋（四〇〇g）約一〇〜一五g

・紙袋 約四〜八g
・新聞紙一枚 約二五g

商店にお願い
最近の計量違取取締事例をみますと、年末年始、お中元等の贈答品の箱詰袋詰による砂糖の量目不足があり、取締り指導を受けているものが各地に見受けられます。

良い商品とは品質がすぐれていて安いことは勿論のこと、同時に正確な量目ということも大切な条件でなければなりません。

質、値段、量のどれ一つかけても良い品とはいえません。量目不足を「数の中だから」「一寸した不注意で」といふ／＼言いはけはあるでしょうが、これ位筋の通らない話はない。

売ることにある筈で、たとえ一個でも一グラムでも量目の不足があつてはいけなものであり、量目にてこぼりがでないよう常にこころがけて下さい。

量目を正しくするということは、品質の向上にも反映することであり、商店の管理もゆきとゞいていふことにもなり、正しい計量はまことの商売の絶対条件であります。

その意味で量目をないがしろにすることは、自己の商売の後進性を意味すると考えられます。正しい量目は消費者のためであるからに違いないが、ひいては商店の結算の繁栄であることを心して、正しい計量を志していたゞきたいものです。

今後計量検定所の立入検査が随時行なわれることと思ひますが、常日頃より量目の正確計量をなすよう心がけて下さい。

商店は「誠実を売り、良い商品、正しい計量」、そして消費者は「誠実を買い、良い商品、正しい量目」をモットーにして前進いたしましょう。

町内永代町太知勝次郎氏は昨年暮全快祝を佐呂間老人クラブの運営費にしたいと金七千円を役場住民係を通じ寄託された。

町内永代町坂内文弥さん（北見バス勤務）は亡父の香典返しを廃し町社会福祉協議会に金一封を寄託されました。

国民年金からの

おしらせ

成人になられた方は必ず
国民年金に加入しなければ
なりません。

国民年金保険料前納制度
をご存じですか

国民年金制度は、満二〇才になり
ますと必ず加入し、保険料の納
入は免除によつて、その期間を
満さなければなりません。
しかし、他の被用者年金制度、厚
生年金、共済組合などの様に将来
年金が受給出来る様な制度に加入
している方は、国民年金制度に加入
する必要はありません。

この制度は、保険料の積立をし、
働く事が出来なくなつた老後に年
金として死亡するまで受給する事
が出来ます。中間で母子家庭、身
体障害者、遺児等の様になつた場
合も年金が受給出来ます。

又国民年金に加入していた方が職
場を變え厚生年金等に加した場
合、国民年金は資格喪失になりま
すが、この様な場合国民年金に加入
していた期間と厚生年金などに
加入していた期間が通算され老後
年金が受給出来るようになります。
また、このように厚生年金など二〇
年間の期間がなければ年金を受給
する事が出来ないといふ事はな
かりました。

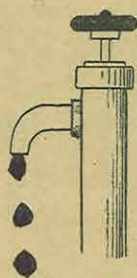
このように二〇才になりますと必
ずいづれかの年金制度に加入して
おらなければなりませんので、国
民年金制度に加入しなければなら
ない方は印鑑持参の上役場まで届
にお出下さい。

保険料前納のナゾに ついて

三三才の人が国民年金加入と同時
に、全期間分保険料を前納した、
ところが加入後一年で工場に勤務
したため、保険料は還付される事
になった。当のご本人は、二四、五
〇〇円を前納したので、一ヶ年分
の保険料（一、二〇〇円）を引い
た、二三、三〇〇円が還つてくる
ものと思つていたところ、受取つ
た額はナント二四、六二〇円、
一ヶ年分の保険料一、二〇〇円は
その中から納付されているうえに

一二〇円の利息がついたわけ。
これだけなら普通預金と同じだが
その一年、事故が起きたらいつで
も年金がうけられる様に保障され
ていたのだから一石二鳥。
さらにもしこの間に事故が起きて
いたら、この人は一ヶ年分の保険
料と利息の外に年金がうけられる
まさに一石三鳥といふところ。

ちなみに二〇才の妻が、全期間前
納し三五才未満で夫に死別したと
すると、一八才未満の子供があれ
ばその人は母子年金が受けられ、
その後三五才で会社に入つた場合
この人は二〇才で納めた二三、五
四〇円を上まわる二四、八六〇円
が還付され、しかも一五年分の保
険料は納付済み、それに母子年金



水道の使用に ついてのお願い

今年は雪が少なく、寒さが非常
にきびしいため、給水栓の凍結に
よる故障が例年に比べ多く発生し
ております。このため凍結を恐れ
るためか、夜間無駄水を出し放の
家庭が多くなつており、水量の調
整に苦慮いたしておりますので次
のことについて、御協力をお願い
いたします。

一、凍結の故障については、故障
の申込があつたものについては
全部その日の内に修理をするよ
う努力しておりますので、自分
で勝手に修理を行なはないよう
にして下さい。
自分で修理をしようとして、給
水栓を破損させ、始末に困つて

は該当する期間受けられる。
納めた元金は全然へらず、そのう
え、一、三三〇円の利息がついて
母子年金がうけられ、しかも将来
十五年分の年金が約束されます。

老令福祉年金の新らたに
受給資格のできる方に

昭和三十九年度老令福祉年金受給資
格の発生は、明治二七年に生れた
方です。この方は誕生日がきた時
から資格がつき、翌月から年金が
支給されますので該当すると思わ
れる方は、戸籍謄本、住民票謄本
、印鑑を持参して役場住民係まで
手続にお出下さい。

始めて修理を申込んでくる方が
ありますので、修理は必ず水道
係にさせるようにして下さい。

二、夜間水道の出し放しを行つて
いる家庭が増加しております。
水源池から配水池まで一時間に
送水される水量は約三〇トンの
深夜でも一時間に約三〇トンの
水が使用されているのです。
このため水圧が低くなり凍結を
恐れ、水の出し放しを行うことが
かえつて凍結を多くする原因に
なり、他の方々に迷惑を掛ける
こととなりますので、夜間の出
し放しはしないようにして下さい。
い。

農地相談室

登記の請求

「問」 私は四年前甲の農地一町
三反を、農地法三条の許可をう
けて売買契約をしました。その
時、代金は全額の八割を支払い
残金は登記がすんでから払う約
束になっていました。土地売渡証
書と許可証はありますが、保証
人はありません。今日まで何回
も登記するよう申し入れましたが
のび／＼になっていません。登記
をする方法はありませんか。

「答」 農地法三条の許可を得て
いるが、契約で所有権移転を將
来の一定期日とし、未だあなた
が所有権を取得していないとき
には、売買契約書に許可書をつ
け、売主（登記義務者）の印鑑
証明及び承諾書を添えてまづ所
有権移転請求権保全の仮登記を
すればよいでしょう。売主がど
うしても承諾せず、仮登記にも
応じないようでしたら、八割の
代金の受領書と売渡証書と知事
の許可証をもつて、その農地の

所在地を管轄する地方裁判所に
仮登記仮処分命令を申請したう
えて、登記所で仮登記をして貰
うことが出来ます（不動産登記
法三二条）

この仮登記によつてあなたは優
先順位を確保したことになり、
その後所有権を取得して本登記
をすれば本登記の順位は仮登記
の順位によるので、甲が第三者
にその農地を売つても、あなた
が優先します。また、あなたが
既に所有権を得ていれば、売主
に本登記をするよう交渉し、そ
れでも応じないようでしたら、
売主を被告として、所有権移転
登記請求の訴訟を提起したう
えで、その判決をもつてすれば、
登記権利者（買主）だけで一方
的に本登記ができます（不動産
登記法二七条）しかし、このよ
うな強い方法をとる前に、民事
調停法による農事調停を地方裁
判所に申立てて、登記申請に応
ずるよう話合つてみることも、
比較的费用のかからない方法で
あります。

簡易保険資金融資額 決る

町で学校や公営住宅、簡易水道
などの大きな建設事業を実施する
ときは、国の補助金や、起債（大
蔵省資金運用部資金、簡易保険資
金、公営企業金融公庫資金などの
長期借入金）及び町一般入を財
源として事業費にあてております
そのなかでも起債は主たる財源と
して大きな比率をしめております

が、本年度も町ではいろいろ大
きな事業を実施しましたが、その
うち次の事業に対し簡易保険の資
金融資が決りました。

昭和三十八年度融資額
◎浜佐呂間簡易水道施設事業
七百万円

◎公営住宅新設工事（西富士戸浜
佐呂間四戸）一百二十万円

なおこの資金は、みなさんが簡
易保険に加入し、毎月郵便局に払
込まれた保険料から還元融資され
るものです。

「歳末たすけあい運動」

御協力に感謝します

「歳末たすけあい運動」は、昨年十二月一日より十五日迄の間「みんなで明るいお正月を」をスローガンに各団体の後援をいただいで実施しましたところ、町内多数のかたからの暖かい心のこもった金品を寄贈頂きました。

これら町民の善意による金品は婦人会員の協力により個人別に分け、お気遣な家庭や、施設におられる方たちにそれ〴〵配付し、明るいお正月を迎えていただきました。寄贈をうけました金品及配分内訳は次のとおりですので御報告します。

- 一、義捐金十四万七千二百二十円
- 二、衣料品一千三十五点
- 三、食料 米四斗五升、麦五升、麦粉二升
- 四、学用品 ノート十一冊外六十四点
- 配分内訳
- ◎町内困窮世帯 五十八世帯に対し、十四万九千三百円を各世帯構成人員により配分
- ◎施設入所者 各施設入所者一人に対し一千円宛配分、北見老人ホーム八千円札幌養老院一千円、北光学園一千円
- ◎長期病氣療養者 八五名に対し一万二千七百二十円
- 配分義捐金合計十七万二千二百二十円（うち町費二万五千円を含む）
- ◎衣料品は子供用品が多いので世帯構成により適宜重点的に配分する。

◎食料品は母子、老人世帯に対し配分した。

尚この金品を寄贈していただきましたかたがたにたいし広報紙上をもつて厚く御礼申し上げます

- ホタル会和泉吉二、〇〇〇円
- 啓生自治会二、〇〇〇円 吉沢きく衣料品二点 仁倉母子会二五〇円 仁倉若妻会一、〇〇〇円
- 田町幸夫衣料品九点 安川ミセ衣料品十二点 東郷人會一、五〇〇円 佐呂間中学校生徒会三、九三七円 仁倉自治会四、六六〇円衣料品一〇点 朝日自治会一、九五四円 風由松一、〇〇〇円 西富自治会四、三八七円衣料品一〇点 北自治会三、九四〇円衣料品二点 共立自治会三、九四〇円衣料品一点 佐呂間母子会一、〇〇〇円 身障佐呂間分会一、〇〇〇円 朝日婦人會一、〇〇〇円 佐呂間農協職員二、四八二円 若佐自治会九、四五六円 武士自治会一、六一〇円衣料品一三七七点米九

大成栄自治会三、四六二円衣料品四七点 栃木自治会四、一〇〇円衣料品三一点米一斗九升麦五升 麦粉二升 富丘自治会一、八八〇円衣料品二七点米一升 中國川西自治会一、七九〇円衣料品一四三三米一斗五升 若佐市街婦人會五、〇〇〇円衣料品八一点 今地恵利子外一三〇円 仁倉婦人會一、九四〇円 根木郁造五〇〇円 日の出婦人會四六〇円 衣料品三六六 仲町二、七一〇円 衣料品三六六 沙見町三、六七〇円衣料品七点 山本桃子外六二〇円 浜佐呂間自治会一、六八〇円衣料品七九点米一升 幌岩自治会三、四五〇円 南婦人會一、〇〇〇円衣料品四三三 知来自治会四、一二〇円衣料品六六 仁倉小中生徒會一、二七八円外 佐呂間クリーニング業者五、〇〇〇円 浜佐呂間中生徒會一、五〇〇円 佐呂間農協婦人部一、五四〇円 佐呂間婦人會衣料品二七五五 富士士自治会二、二〇〇円 佐呂間厚生病院職員五五五〇円 町議會議員一五、六〇〇円 町役場職員二一、一九〇円 慶品代金四五四円 町費二五、〇〇〇円

伊藤正己さん

デントコーンで最優秀賞

知来部落の伊藤正己さんは、佐呂間町の代表として飼料作物のデントコーンを、多収種奨励会に出品をしたところ、一〇アール当り普通農家の三倍近い収量、一四、一七〇Kを収穫して全道第一位の成績をあげました。

伊藤さんの家では、現在一〇頭の乳牛を飼育していますが、畑が少ないため（一頭当り）どうしても少ない面積から、沢山の収量をあげなければ家畜を養って行けない現況にありました。

そこで、技術員と相談をしたり色々栽培方法を研究して来ましたが、そして、今度のデントコーン一四トンと言う成果を上げることが出来たのですが、その秘訣を尋ねてみますと

- 1、品種：普通はホワイト（白）種か、イエロー（黄）種を栽培しているのですが、伊藤さんでは長交二二七号を播種しました。

この系統は長野県で育成したもので晩生ですが、収量は多いものです。

- 2、播種：五月七日で約一〇日、一二日早く播いています。
- 3、施肥量：前年秋に尿を一〇アール当り一、五〇〇リ（約八石）充分に施肥しておき、春に堆肥四、〇〇〇K、硫酸一〇K、過石二五K、硫加一〇K施しています。
- 4、栽培密度：畦巾七〇〇、株間六〇〇に播種している。（二一三粒播二本立）
- 5、混播：デントコーンだけでは栄養が足りないのので株間に大豆（北見長葉）を植えています。
- 6、管理：中耕三回と手除草一回実施している。
- 7、収穫：九月二八日

このように栽培したデントコーンが、すくすく育つて秋には短いもので三、五米、長いものは四、五米と見事に生長しました。そして収量が二〇アール当り、デントコーン 一三、一七〇K 混播大豆 七六八K 合計 一四、一七八K

となり実も良く入って実の収量だけで二、六七〇Kもありましたこの収量は全道一位、今迄の成績の最高記録で、先日二月七日八日に行われた網走支庁管内農業実績発表大会でも参考発表をして来ましたが、今度は二月十九日二〇日に行われる札幌での全道大会にも出席してその栽培方法の発表と最優秀賞の賞状をうけることになっています。

（佐呂間地区農業改良普及所）

季節の話題

ことは、うるう年に当るので二月は、二十九日あります。四年にいつべんやつてくる日でありますから、この日に生れた赤ちゃんは、四年に一回しか誕生日がやつてきません。

なぜうるう年は四年に一回やつてくるのでしょうか。それは、太陽のまわりを地球が一周するには三六五、二四二日かかるのでこの端数の調整のためであります。

太陽暦では、一年が三六五日としていますが毎年〇、二四二日分あまりあります。それが四回たまるので、九六八八日になるのを、これを一日として、四年に一回二月を二十九日としているわけです。ところが、そのため逆に端数が不足するので、四百年に三回は二十八日のうるう年をおいて調整しなければなりません。



火災シーズンです
火気に気を
付けましょう

（広報「さるま」は町政のいろ／＼なことを知つていただくため毎月一回発行し、自治会長を通じて全世帯に配付しております。みなさまの建設的、御意見や質問は庶務課庶務係へお寄せ下さい。）